岐阜市が4100台整備

中部

新潟県

▼十日町市＝実証校（小学校1校8台・中学校1校7台）に整備済（iOS）。（小学校19校・中学校10校）

富山県

▼南砺市＝115台を整備済（Windows8）。今年度よりタブレット端末8台と超短焦点プロジェクター2台を教育センターで貸し出し。文部科学省「人口減少社会におけるICTの活用による教育の質の維持向上に係る実証事業」に参加。（小学校9校・中学校8校）

石川県

▼かほく市＝中学校2校のPC教室に82台を整備済（普通教室と共用なし）。さらに中学校1校のPC教室に10台を整備して普通教室と共用。今年度は実証校として小学校1校20台を整備（Windows10）。（小学校6校・中学校3校）▼金沢市＝平成26年度は研究事業として普通学級1校32台、特別支援学級1分校12台、平成27年度は通級指導教室12校23台を整備済。今年度は特別支援教育用に小学校52校52台・中学校24校24台・計76台を整備予定（Windows10）。無線LANも予定。（小学校55校・中学校24校）

長野県

▼喬木村＝小学校2校105台を整備予定（Windows10）。教員授業・校務用、児童生徒個人学習・グループ学習・交流学習用を想定。無線LAN、授業支援システムも予定。クラウド活用も検討中。（小学校2校・中学校1校）▼木祖村＝小中学校各校28台を8月末までに整備（Windows10）。児童生徒個人学習・グループ学習・校外活動用を想定。無線LANも予定。（小学校1校・中学校5校・分校2校）▼稲沢市＝実証校1校に6台導入済。（小学校23校・中学校9校）▼豊田市＝平成25年度に整備済。（編集部注・平成28年5月公開「豊田市学校教育情報化プラン」によると平成28年度からPC教室にタブレットPCを整備して普通教室と共用するモデル校を設置）（小学校75校・中学校28校）▼飛島村＝同居型小中一貫校1校のPC教室に40台を昨年8月に導入済（13ナノ・Windows8）。普通教室と共用。教員授業用、児童生徒個人学習・グループ学習用を想定。クラウド活用も検討。（小学校4校・中学校5校）▼泰阜村＝中学校1校4台を8月末までに整備。教員授業用・児童生徒個人学習・グループ学習用を想定。（小学校1校・中学校1校）▼木島平村＝各校の特別支援学級に導入済。（小学校1校・中学校1校）▼安曇野市＝校務用PCの一部に導入済。（小学校10校・中学校7校）

岐阜県

▼岐阜市＝小学校47校に普通教室用2080台、中学校22校に普通教室用1860台、特別支援学校160台を8月末に整備予定。無線LAN、授業支援システム、MDMも整備。（小学校47校・中学校22校・特別支援学校1校）▼瑞穂市＝全中学校に各7台のタブレットPCを整備済。今年度は特別支援教育用に小学校1校19台・中学校1校14台を整備（Windows10）。無線LANも整備。（小学校7校・中学校3校）▼七宗町＝普通教室用に小中学校各10台を8月末までに整備（iOS）。無線LANも予定。（小学校2校・中学校2校）

静岡県

▼浜松市＝小学校2校に各10台整備済。今年度は実証校として小学校3校526台を12月末までに整備（Windows10）。無線LANも予定。家庭への持ち帰りも検証する。（小学校100校・中学校49校）▼島田市＝実証校として小学校2校11台・中学校1校9台を8月末までに整備（Windows8）。無線LAN、授業支援システムも予定。PC教室廃止も検討。（小学校18校・中学校7校）▼富士市＝全小学校に各22台・全中学校に各19台・教育研修センターに17台整備済。（小学校27校・中学校16校）▼三島市＝平成26年度、小学校のPC教室に35台整備済。（小学校14校・中学校7校）

愛知県

▼春日井市＝各校の機器更新計画にあわせて10校規模で毎年整備を継続。今年度も8月末までに整備（Windows10）。PC教室と共有しない。無線LAN、授業支援システムも予定。クラウド活用を検討。（小学校37校・中学校25校）▼豊明市＝5小学校に整備済。今年度は小学校4校213台をPC教室に8月末までに整備（Windows10）。普通教室と共用。無線LAN、授業支援システムも予定。PC教室廃止も検討。（小学校9校・中学校3校）▼日進市＝全小中学校（分校除く）各10台を整備済。（小学校10校・中学校1校）▼瑞穂市＝小学校11校・中学校7校）▼豊橋市＝小学校41校（児童用1552台、教員用1152台）、中学校（教員用647台）整備済。（小学校41校・中学校18校）▼松原市＝全校（15小学校、7中学校）に各8台、計176台整備済。（小学校15校・中学校7校）▼東大阪市＝一部の学校において試行的に導入済。（小学校52校・中学校25校・高等学校1校）▼堺市＝タブレット端末を指導用として活用する「堺スタイル」を平成25・26年度に全小・支援学校に約2000台整備。平成28年度より全小学校で「校務支援システム」とタブレット端末を活用する「授業支援システム」を連携し、タブレット端末から出欠情報を入力できるように。子形式の出席簿を電子化。冊子形式の出席簿を廃止。（小学校93校・中学校43校・特別支援学校3校・高等学校1校）

兵庫県

▼宍粟市＝モデル校として小学校2校に教員用を整備済。今年度は教員用として小学校11校の普通教室用76台・特別支援教育用23台を12月末までに整備。授業支援システムも整備を予定。（小学校13校・中学校7校）▼多可町＝PC教室のデスクトップを廃止して小学校2校に導入済（キーボード着脱式）。今年度は小学校3校21台・中学校3校9台を8月末までに整備（Windows10/iOS）。導入方法については今年度に検討する。教員授業用・児童生徒グループ学習用を想定。（小学校5校・中学校3校）▼丹波市＝小学校25校のPC教室に約40台ずつ導入済。（小学校25校・中学校7校）▼宝塚市＝平成24年度に中学校1校に試験導入済。（小学校24校・中学校12校）

奈良県

▼野迫川村＝整備済（小学校1校・中学校1校）

和歌山県

▼橋本市＝各小・中学校のPC教室に整備済。（小学校15校・中学校5校）

滋賀県

▼草津市＝市内公立小中学校に3学級35台の割合で計4000台配備済（Windows）。各校の特別支援学級に190台配備済（iOS）。今年度は8月末までに小学校1校420台をPC教室に整備して普通教室と共用（Windows8）。液晶型電子黒板も整備。（小学校14校・中学校6校）

教員の授業活用で整備

関西

三重県

▼朝日町＝小学校1校47台、中学校1校46台を8月末に整備予定（Windows8/Windows10）。無線LAN整備も予定。教員授業用・児童生徒個人学習・グループ学習用を想定。（小学校1校・中学校1校）

大阪府

▼羽曳野市＝導入を希望する小・中学校に、1～5台整備済。今年度も同様の整備として実証校を対象に小学校9校24台、中学校6校14台（iOS）を12月末までに整備。教員授業用・支援学級用を想定。（小学校14校・中学校6校）▼枚方市＝平成27年度に1校あたり45台を15小学校に導入済。（小学校45校・中学校19校）▼大東市＝小学校は学級数（支援学級含む）に配備済。中学校は学級数（支援学級除く）＋1台、各校41校（児童用1552台、教員用1152台）、中学校（教員用647台）整備済。（小学校41校・中学校18校）▼松原市＝全校（15小学校、7中学校）に各8台、計176台整備済。（小学校15校・中学校7校）▼東大阪市＝一部の学校において試行的に導入済。（小学校12校）

奈良県

▼野迫川村＝整備済（小学校1校・中学校1校）

和歌山県

▼橋本市＝各小・中学校のPC教室に整備済。（小学校15校・中学校5校）

滋賀県

▼草津市＝市内公立小中学校に3学級35台の割合で計4000台配備済（Windows）。各校の特別支援学級に190台配備済（iOS）。今年度は8月末までに小学校1校420台をPC教室に整備して普通教室と共用（Windows8）。液晶型電子黒板も整備。（小学校14校・中学校6校）

中国四国

岡山県

▼瀬戸内市＝教員1人1台・180台を配備済。（小学校9校・中学校3校）▼玉野市＝PC教室の更新に合わせて小学校5校に1クラスの人数の半数分の台数を導入済。（小学校14校・中学校7校）▼新見市＝全中学校5校に導入済。校内無線LAN、普通教室及び体育館等教科教室への電子黒板の配備、生徒1人1台及び教員1人1台のタブレットPCの貸与、ICT支援員の巡回支援など。市内1小学校には、校内無線LAN、普通教室に電子黒板、生徒1人1台及び教員1人1台のタブレットPC、ICT支援員の巡回支援。（小学校17校・中学校5校）

江田島市がモデル校で検証

▼倉敷市＝PC教室更新時に普通教室と共有して活動ができるように整備済。（小学校63校・中学校26校）▼笠岡市＝教員指導用を全小中学校全普通教室と一部特別教室分の台数を整備済。児童生徒用は一部小中学校の全児童生徒数分を整備済。今年度は市内半数の小中学校に14台を8月末に配備（iOS）。児童生徒グループ学習・校外活動・交流学習用を想定。プロジェクター、無線対応プレゼン機器も整備。（小学校18校・中学校10校）

広島県

▼江田島市＝平成26年に各学校4台導入済。平成28年度新規事業「ICT活用事業」でモデル校に1人1台を整備・検証を行う。（小学校7校・中学校4校）

山口県

▼山口市＝小学校教員用を平成27年度に整備済。中学校教員用と無線LANを8月末までに整備予定（Windows10）。（小学校33校・中学校18校）

徳島県

▼阿波市＝全小中学校に児童生徒用を整備済。（小学校10校・中学校4校）

香川県

▼善通寺市＝平成27年度に全小学校に1クラス分の端末（普通教室用280台、特別支援学級用40台、計320台）を整備済（iOS）。（小学校8校・中学校2校）▼綾川町＝小学校5校のPC教室に180台、小中学校特別支援教室に各校3台ずつ配備済。（小学校5校・中学校2校）

愛媛県

▼西条市＝モデル校に100台程度配備済。（小学校26校・中学校10校）▼宇和島市＝小学校全般に整備済。（小学校29校・中学校6校）

高知県

▼大月町＝教員用20台導入済。今年度整備はPC。（小学校1校・中学校1校）▼四万十町＝ICT推進校（小学校1校）3年生以上に1人1台整備済。（小学校12校・中学校5校）▼本山町＝小学校2校に44台・中学校1校25台配備済（Windows8/Android）。無線LAN、授業支援システムも。（小学校2校・中学校1校）

グループ学習用に整備

九州沖縄

福岡県

▼岡垣町＝実証校（中学校2校）に教員授業用・生徒グループ学習用として30台8月末に整備（Windows10）。無線LANも予定。（小学校5校・中学校2校）▼那珂川町＝中学校教員用各1台、生徒用各40台、計123台整備済（iOS）。（小学校7校・中学校3校）▼行橋市＝小学校1校（教員及び児童4～6年生用）、中学校1校（教員用）に整備済。平成28年度はモデル校で効果検証、整備計画を策定。平成29年度以降は計画に基づいて整備。（小学校11校・中学校6校）

佐賀県

▼武雄市＝普通教室用として小学校11校1000台を8月末に整備予定。教員授業用・児童生徒用を想定。PC室廃止も検討。クラウド活用も検討。（小学校11校・中学校5校）▼神埼市＝一部導入（中学3年生のみ）323台整備済。（小学校7校・中学校3校）▼みやき町＝小学校4校、中学校3校に計648台整備済。（小学校4校・中学校3校）▼大町町＝82台整備済。（義務教育学校1校）▼上峰町＝小学校42台・中学校42台整備済。（小学校1校・中学校1校）▼江北町＝中学校1クラス分（42台程度）整備済。（小学校1校・中学校1校）▼水上村＝平成27年度に小中学校に整備済。PC室の廃止を検討。（小学校2校・中学校1校）▼津奈木町＝小中学校に計89台を整備済。（小学校1校・中学校1校）▼宇土市＝全小学校7校と中学校1校でPC教室の端末（ノートPC）の一部をタブレットPCとし、全普通教室と一部特別教室に無線LAN環境を構築済。残る中学校2校は従来のデスクトップPCで無線LAN環境未構築。（小学校7校・中学校3校）▼山江村＝全校（2小学校・1中学校）にタブレットPCを小学校高学年と中学校に1人1台、4年生以下は4人に1台配備済。電子黒板と無線LANも整備。（小学校2校・中学校1校）

大分県

▼竹田市＝整備済。（小学校12校・中学校6校）

宮崎県

▼西米良村＝普通教室用として小学校65台、中学校40台を8月末に配備（Windows10）。無線LAN、授業支援システムも整備。教員授業用・校務用、児童生徒個人学習・グループ学習用を想定。（小学校1校・中学校1校）

鹿児島県

▼肝付町＝PC室に導入済（iOS）。普通教室と共有。（小学校6校・中学校5校）

沖縄県

▼石垣市＝中学校9校185台、小学校16校465台を導入済。今年度は普通教室用として小学校16校300台を3月末までに整備（iOS）。PC室廃止も検討。無線LAN、授業支援システムも整備。（小学校16校・中学校9校）▼名護市＝実証校として小学校1校20台、中学校2校69台整備済（Windows10）。（小学校13校・中学校8校）▼竹富町＝平成25年度に最大学級人数分を整備済（iOS）。（小中学校7校・小学校4校・中学校2校）▼宜野座村＝3小学校、1中学校に各学校最大クラス児童生徒分を整備済（松田小25台、宜野座小41台、漢那小27台、宜野座中41台）。（小学校3校・中学校1校）▼那覇市＝平成25年度に小学校2校中学校4校160台を沖縄振興特別推進交付金で導入済（iOS）。27年度は各学校への貸し出し用として一般財源にて48台導入（iOS）。（小学校36校・中学校17校・自立支援施設内中学校分校1校）▼伊江村＝平成29年度以降に整備予定。（小学校2校・中学校1校）

気になるのは近隣自治体

■自治体名掲載不可の今年度整備予定は80件

自治体名掲載不可の回答件数は203件。

そのうち、昨年までに何等かの整備を行っている自治体は102件、今年度何等かの整備を予定しているのは80件であった。

普通教室との共用整備が多いが、教員用としての整備も複数見られた。また、「普通教室用」として整備を考えている自治体は20件ある。小学校18校に1380台、中学校10校に400台を整備する自治体、平成28～平成30年度で町内小中学校にタブレットを導入していく（iOS）計画の自治体などが見られた。

■参照する自治体は近隣／規模／内容？

今回初めて「導入の際に参考にしている自治体」について聞いた。ないという回答が圧倒的に多い中、参考にしている場合は近隣自治体が多く、続いて同規模自治体や導入形態などによる傾向も見られた。

茨城県古河市を参照していると回答したのは、群馬県太田市、ほか県内2市。秋田県八峰町を参照しているのは、県内1町。

複数自治体を参照しているという回答もあった。

東京都新宿区は、都内の千代田区、品川区、墨田区などの事例を参照。茨城県日立市は、つくば市、土浦市を参照している。青森県弘前市は、武雄市、古河市、品川区などの先進事例を参照。近隣地域を参照しているのは、長崎県平戸市。沖縄県石垣市は浦添市、恩納村を参照。青森県某町は複数と回答。宮崎県某市は、小林市、高原町を参照。鹿児島県某市は鹿児島市、霧島市を参照。

愛媛県西条市は文科省の基準を参照していると回答した。

同規模自治体や活用形態も

全国教育委員会のタブレットPC整備状況と計画を調査

小学校向け 教育用統合ソフト
キューブきっず ver.6　NEW 2016年秋 発売予定
シーンに応じて使い分けできる 2つのモードになって新登場!!

目的に応じて適切な方法で情報発信する能力を育成します。

デジタル教科書をはじめとしたICT教育の現場に効果的なユニバーサルデザイン書体
UDデジタル教科書体
・学習指導要領に準拠した字形を採用
・ロービジョン、ディスレクシアに配慮したデザイン
・生徒や教員などからエビデンス（科学的根拠）を取得
さまざまなシーンでご利用いただけます（※）
学校・教育機関：プリント教材やお便りを作成する校務PCで使える
教科書教材出版社：今後普及が拡大するデジタル教科書で使える
機器・ソフトメーカ：タブレットや電子黒板など電子機器の表示に使える
※ライセンス数や利用用途によって提供方法が異なります
モリサワ　TypeBank
www.typebank.co.jp/feature/uddkyo/
この広告で使われている文字は、ロゴマークを除きすべてUDデジタル教科書体です